

岡山県立備前緑陽高校

備前緑陽の備前焼

取組等の概要



「ろくろ成形」の様子



窯焚きの様子



窯の中の様子



窯出された作品

地域の伝統文化を継承することを目指して、授業や部活動で「備前焼」に取り組んでいます。

■ 授業

- ・ 学校設定科目として、1年次で「備前焼研究α」、2年次で「備前焼研究β」、3年次で「備前焼研究γ」をそれぞれ開講しています。
- ・ 1年次の「備前焼研究α」では、備前焼の基礎学習として、「手造り」を中心にろくろ以外の成形法について学習しています。
- ・ 2年次の「備前焼研究β」では、「ろくろ成形」を中心とした実技の基礎学習で「湯飲み」や「茶碗」から始めて「花瓶」までの実技学習を行っています。
- ・ 3年次の「備前焼研究γ」では、「ろくろ成形」の初級から中級として、「湯飲み」や「茶碗」に始まり、「花瓶」や「徳利」などの作品成形を学習しています。
- ・ また、学校設定科目として「陶芸の歴史と文化」を開講し、備前焼に限らず、日本の焼き物の歴史や西洋と東洋の焼き物の歴史について学習しています。

■ 陶芸部

- ・ 毎週火曜と木曜に活動しています。
- ・ 最初は上手く作れず苦戦しますが、練習を重ねて、「徳利」や「置物」といった難しい作品にも挑戦しています。
- ・ 毎年2月頃の窯焚きを経て、できあがった作品は翌年度の文化祭で展示・販売を行っています。